

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

平成29年 6月23日にパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

区分 I: 該当なし

区分 II: 該当なし

区分 III: 該当なし

その他: 2 件

NO.	号機等	不適合件名	グレード	備考
1	4号機	高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電設備冷却海水系現場設置ポンプ出口圧力指示計において、指示値不良(現場設置指示計指示値0.32MPaと中央制御室設置指示計指示値0.25MPaより高めに指示)が認められたため、当該圧力指示計を点検・修理。	GⅢ	
2	4号機	所内低圧電源設備配電盤(モーターコントロールセンター)4C-1-3(16C)において、ユニット内電磁接触器より異音が認められたため、当該ユニットを交換。	GⅢ	